

# 私のヒナンヒョウメイ

令和3年台風16号に対する実証報告

未来減災課 × 目黒区



# 私たちのまちに「未来減災課」を創ろう。

区側と区民側との間に、風水害時の**避難の運用ミス**がある！

自治体の防災は、自治体ごと・担当課ごとにはベストを尽くしているが、区民の立場からみた「街づくり」として横断した防災、という視点が乏しいからではないか？

01

**自治体の縦割り STOP！**

国の防災、東京都の防災、目黒区の防災、それぞれの管轄や予算があるけど、区民にはよくわからない！

02

**担当分野の縦割り STOP!**

例えば、避難所開設フローにおいての、防災課と、避難所施設の区立小中学校施設を管理をする教育委員会とのフローが分からない！

03

04

**目黒区・区民の縦割り STOP!**

**防災、減災、避難を、“ジブンゴト”にするための、  
未来減災課を創って、一緒にサービスを立ち上げよう。  
わたしのヒナンヒョウメイを、Co-Designしてみよう！**

## チーム内活動目標

01

One team  
の  
挑戦

02

Co-Service  
Design  
プロセス

03

目指せ  
120件  
回答数

04

ハザード  
マップの  
周知



「ともに考え、ともにつくるワンチーム」を運用するために

ワンチーム

市民メンバ

行政メンバ

Result

# ONE Team = Civic × Public Sector

01



# 2021年 活動内容

## Result

02

月日	参加者	打ち合わせの主項目抜粋
4月6日	未来減災課チーム 目黒区危機管理部防災課（以下「防災課」）・情報政策推進部広報課・情報政策推進部行政情報マネジメント課（以下「行政情報マネジメント課」）	キックオフ （チャレンジオープンガバナンス COG2021 からの声かけによる）
5月11日	未来減災課チーム 目黒区防災課・行政情報マネジメント課	私のヒナンヒョウメイ 実証可能性有無について協議
5月21日	未来減災課チーム・防災課・行政情報マネジメント課	プロトタイプ修正項目の確認
6月3日	未来減災課チーム・防災課・行政情報マネジメント課	個人情報の取扱いについて協議
6月16日	未来減災課チーム・防災課・行政情報マネジメント課	避難所情報の取扱いについて協議
6月24日	未来減災課チーム・防災課・行政情報マネジメント課	利用するプラットフォームについて協議
6月29日	未来減災課チーム・筑波大学 村上先生	市民チームとRiskMapサービスの勉強会
7月6日	未来減災課チーム・防災課・行政情報マネジメント課・東京大学 関本先生	東京大学関本先生と勉強会 < My City Report 運用方法 >
7月20日	未来減災課チーム・防災課・行政情報マネジメント課・筑波大学 村上先生	筑波大学村上先生と勉強会 < Riskmap 技術と運用モデル >
8月5日	未来減災課チーム・防災課・行政情報マネジメント課	個人情報についての原稿確認
8月10日	未来減災課チーム・防災課・行政情報マネジメント課	私のヒナンヒョウメイ 実証版サイトの設問など確認、協議
8月23日	未来減災課チーム・防災課・行政情報マネジメント課	目黒区区内への働きかけ方法相談
8月30日	未来減災課チーム・防災課・行政情報マネジメント課	区長・副区長 面談
9月28日	未来減災課チーム・防災課・行政情報マネジメント課	令和3年台風16号 実証確定に向けた調整会議
10月15日	未来減災課チーム・防災課・行政情報マネジメント課	第1回わたしのヒナンヒョウメイ 実証の結果レビュー会議

# 第1回 わたしのヒナンヒョウメイ 実証タイムラインと回答数

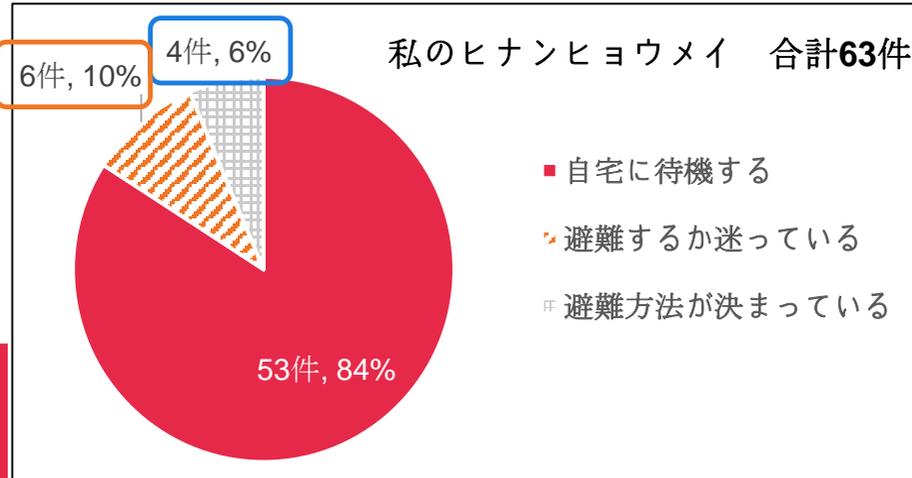
Result

03



# Result

04



避難を迷っている方が、ヒナンヒョウメイをきっかけにハザードマップを確認したうえで、避難方法を決めることができた

	世帯人数	要配慮者	ペット	ハザードマップ確認	避難場所
1 避難するか迷っている	1人	いいえ	いいえ	はい	避難所⇒防災センター
2 避難するか迷っている	2人	はい	いいえ	はい	避難所⇒区民キャンパス
3 避難するか迷っている	無回答			はい	自宅待機
4 避難するか迷っている	無回答			はい	自宅待機
5 避難するか迷っている	無回答			いいえ⇒はい	自宅待機(垂直避難可能)
6 避難するか迷っている	無回答			はい	自宅待機
1 避難方法が決まっている	1人	いいえ	いいえ	はい	その他(自宅など)
2 避難方法が決まっている	1人	いいえ	いいえ	はい	その他(自宅など)
3 避難方法が決まっている	1人	いいえ	いいえ	はい	その他(自宅など)
4 避難方法が決まっている	3人	いいえ	いいえ	はい	その他(自宅など)

## Review

For What's Next

コミュニケーション改善  
サービスカットオーバーの際は  
市民チームと区チームの  
リアルタイム対話が必要！

**LINEも利用しよう**  
「目黒区未来減災課」  
LINEグループ作成

公式ルートの告知方法  
目黒区サイトのトップページ  
区公式twitter・公式防災アプリ  
未来減災課公式Facebook

**個人的なSNSも利用しよう**  
草の根的な拡散もやってみる  
市民側の口コミチャネルを作る

回答件数63件  
目黒区防災アプリDL数 12,000  
その1%を目標回答件数  
(120件)

**目標50%以上を確保しよう**  
回答率をあげる策を検討するために...  
属性を次回は聞いてみる(区在住・区内在勤・区在学)

告知方法  
目黒区ホームページ  
ツイッター・公式防災アプリ  
2日間の実施

**リアルな台風のニュースと連動して拡散しよう**  
目黒区の告知タイミングに合わせず  
もっと自由に拡散してみる！  
目黒区関係者外の人々にリーチする  
拡散方法もトライしてみる

## Review For Process

### 対話、対話、対話

ひたすら対話...

4月～9月15回以上

区長・副区長を含めた対談も

### まず、実証をやってみよう！

区職員vs区民じゃなくて

ワンチームでありたい

本音・悩みをぶつけても

壊れないチームを創りたい

### サービス主体はだれ？

個人情報の取扱い

サービス利用規約の設計

### 市民と区が共同運用しよう！

利用規約、プライバシーポリシー

ハザードマップ著作権の確認

### 役割分担

サービスデザインは市民チーム  
議会・広報調整を区チーム

### ファシリテートとPDCAを回そう！

PDCAを毎回設定、アクションとフォローアップ

打ち合わせでは必ず全員が1回は発言する

### プラットフォーム選定

区職員が作る

市民チームも作れる

セキュリティ設計と無償ツール

### 他の市民共創プラットフォームを学ぼう！

東京大学 関本先生：My City Report

筑波大学 村上先生：Riskmap

# Appendix

令和3年台風16号の台風接近における  
わたしのヒナンヒョウメイ実証結果報告

2021年12月



# 概要

## 令和3年台風16号の概要（目黒区）

- 1 雨量
  - (1)最大時間雨量  
10月1日 PM1時30分～PM2時30分 (上目黒・三田局 18mm/h)
  - (2)10分間最大雨量  
10月1日 PM1時50分～PM2時00分 (中央町局 4mm)  
PM2時00分～PM2時10分 (三田・宮前局 4mm)
- 2 最大瞬間風速  
10月1日 PM6時25分 26.7m/s 大田区羽田沖 (気象庁データ)
- 3 目黒川水位  
青葉台局で -3.54mまで上昇 (警戒水位は -2.50m)
- 4 水防活動  
浸水重点警戒箇所点検 4班16名、土のう配布要請は無し  
区ホームページ、防災気象情報メール、Twitter、メルマガなどで情報発信
- 5 被害状況と対応  
人的被害なし、民地の樹木倒木 1件



# 広報



目黒区  
ホームページ  
トップページ掲載

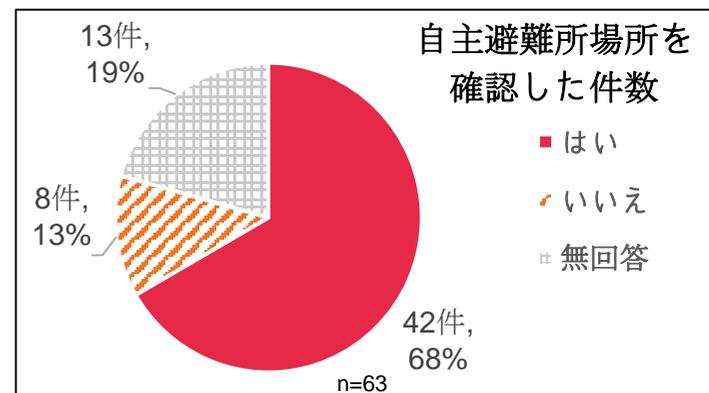
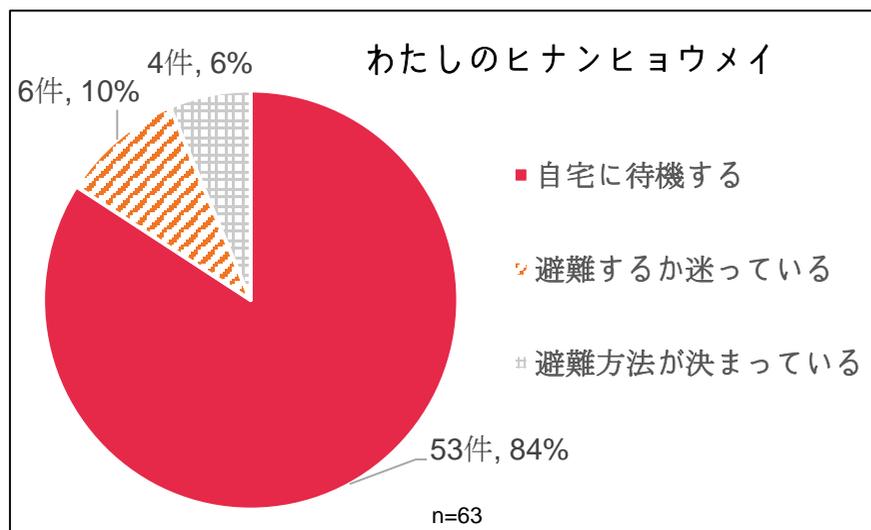
目黒区  
防災アプリ  
Push通知



未来減災課  
公式FaceBook

# サマリ

- ・避難するか迷っているを選択した人は6人。
- ・ヒナンヒョウメイの質問回答の結果、そのうち2人が「自主避難所に避難する」とヒョウメイ。
- ・実際、目黒区が開設した自主避難所へ、避難した人は3人。（ヒナンヒョウメイ回答者かは不明）



# サマリ

- 自宅に待機を選択し、且つ、ハザードマップを確認していないを選択した人は8人。
- その全員が、自宅に何人いるかを回答。自宅に居る人数はグラフのとおり。
- そのうち1人(自宅に4人)が、1階が浸水した場合2階以上に逃げられないと回答し、結果、自主避難所を確認している。
- そのうち1人(自宅に2人)が、ハザードマップを確認し、且つ、1階が浸水した場合2階以上に逃げられると回答し、自宅に避難。

